



山形大学
Yamagata University

POWER BIを活用した 効率的なQ&Aの支援

山形大学EM部EM企画課 専門員

鈴木 達哉

suzukit@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

November 14, 2019

IR実務担当者連絡会

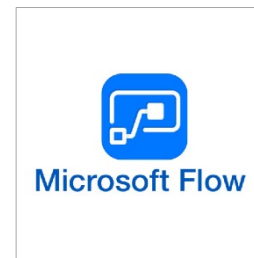
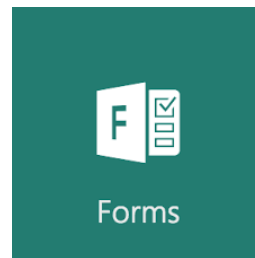
(於：宮崎大学 木花キャンパス 創立330記念交流会館コンベンションホール)

本日の内容

1. 概要の確認
2. 勉強会や講習会の質疑応答（Q&A）における課題
3. Power BI活用による支援
4. 現時点の課題
5. 質問投稿フォームについて
6. まとめ

1. 概要の確認

勉強会や講習会における質疑応答（Q&A）では、参加者から寄せられる質問の収集・分析を手際よく行うことが重要となる。山形大学次世代形成評価・開発機構IR部門（OIRE）では、Power BIを活用した参加者からの質問をリアルタイムに可視化する仕組みを構築し、効率的なQ&Aの実施を試みた。本報告では、「大学評価・IR担当者集会2019」内の「IR 実務担当者セッション」で導入されたその仕組みを紹介する。



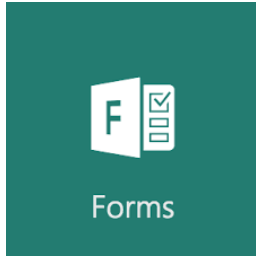
2. 勉強会や講習会の質疑応答における課題

- 紙の質問票は、手間がかかる
 - 質問票の事前準備、回収、まとめや分析等
 - 少人数のスタッフ vs. 大勢の参加者
 - 質問のデジタル化
 - 質問の共有・報告

3. Power BI活用による支援

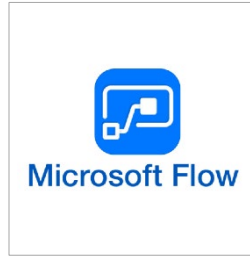
■ 構成

回答する



Microsoft Forms

データ整形

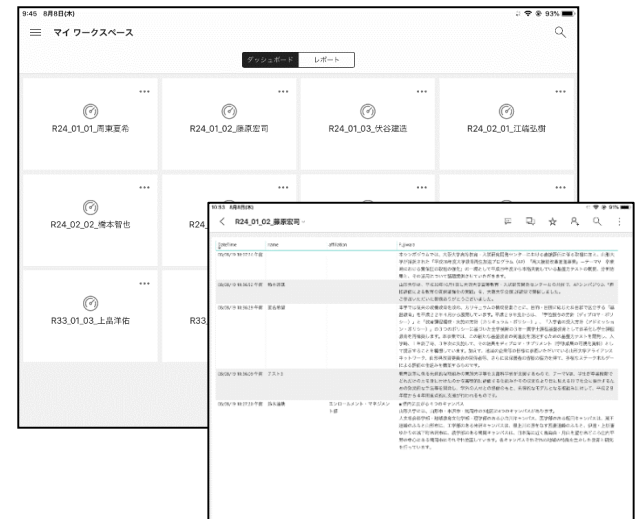


Microsoft Flow

リアルタイム可視化

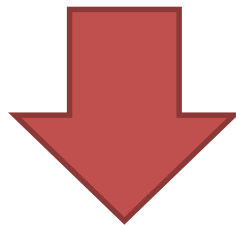


Microsoft Power BI



3. Power BI活用による効果

- 質問用紙の配布・収集の負担軽減
- 質問内容のまとめ・分類等、集計作業の効率化
- 質問内容の即時共有・可視化
- 質問内容の即時データ化



BIツールの導入が業務の自動化・効率化へつながる*

*藤原宏司（2016）「BIツールを用いた学内データの動的可視化について」,
『大学評価とIR』, 第6号, pp.3-11

4. 現時点での課題

- クラウドへのデータ保存
- めぐえない不安感
- 複数サービス（アプリ）の修得時間
- 質問内容の分類機能強化

5. 質問投稿フォームについて

■ Q&Aについて

- 従来の紙による質問票を廃止して、質問投稿フォームを使用します
- 以下のURLまたはQRコードから質問の投稿が可能です



IR実務担当者連絡会質問フォーム

<https://bit.ly/2N3O5RE>

↑
アルファベットのオー

5. 質問投稿フォームについて

■ 入力項目

- 氏名 (省略可)
- 所属 (省略可)
- 発表タイトル (省略不可)
- 発表者 (省略不可)

■ 注意事項

- 投稿回数に制限はありません
- 聞き忘れた、書き忘れた等あれば随時投稿してください
- 氏名、所属は省略可能です

2019年11月14日 (木) IR実務担当者連絡会
質問フォーム

1. 氏名 (省略可)

回答を入力してください

2. 所属 (省略可)

回答を入力してください

3. 発表内容 (省略不可)

- 「Power BIを活用した効率的なQ&Aの支援」鈴木 達哉 (山形大学)
- 「THEとQS世界大学ランキングのデータをBIツールで掘り下げる」相生 芳晴 (上智学院)
- 「MS Excelを利用した集計・分析可視化手法の事例紹介」井芹 俊太郎 (法政大学)
- 「「Institutional Research」における「Research」の意味するところ」藤原 宏司 (山形大学)
- 「語彙力テストの開発と実施結果について」浅野 茂 (山形大学)、藤原 宏司 (山形大学)、白石 智也 (山形大学)
- 「教員評価へのIRの関わり」岡部 康成 (富山大学)
- 質問「教員満足度調査の分析をベースとした事務職員の人事制度改革～学内での課題抽出から複数大学比較へ～」三宅 智実 (九州工業大学)、花邊 圭輔 (九州工業大学)、田中 秀典 (宮城大学)、小竹 成人 (鹿屋体育大学)

4. 質問内容 (省略不可)

回答を入力してください

送信

**クリックして
質問を送信**

6. まとめ

- BIツール（Power BI）を使用することで、**データの
入力から可視化までのスピードアップ**が可能となり、
効率的なQ&A実施の支援ができる
- この仕組みは、Q&A実施支援だけでなく、**授業等でも
活用が期待**できる